

暮らしと平和を守る政治に転換を



しらし ちよこ 日本共産党
白石ちよ

就職氷河期世代の私は、非正規でダブルワーク：休みなく働いても生活は苦しいまま。理不尽な男女差別、社会の矛盾を痛感してきました。いま物価が高騰し、暮らしが大変です。みなさんの声を国政に届け、暮らし・いのち・平和を最優先する政治に変える決意です。



日本共産党 白石ちよ

1976年千葉市生まれ。千葉県長南（現、茂原北陵）高校卒。大手スーパー、県立病院勤務。現在、日本共産党県くらし・福祉相談室長。24年総選挙では千葉2区候補として31.9%を得票。千葉市花見川区在住。趣味：映画鑑賞・カラオケ。



消費税を5%に

1世帯平均約12万円の減税に！
「食料品だけ非課税」の2倍の効果。

財源は大企業への 応分の負担で！

7割の国民が消費税減税を求めています。5%引き下げに必要な財源は15兆円。法人税は消費税導入前の42%から23.2%に引き下げられ、大企業への減税額は314兆円。この優遇税制を正せば十分に財源はあります。石破首相も「減税効果がなかった」と国会で答弁しています。

コメ 減産やめ増産を

千葉県の農業産出額は全国4位の有数の農業県。コメ危機は、農家に減反・減産を押しつけてきた自公政権による人災です。農家が、安心してコメをつくれる価格保障と所得補償が必要です。

医療・介護を守る

緊急に国費を投入し、医療・介護の崩壊をくい止め、働く人の待遇を改善します。自民や公明、維新が要求している“病床11万削減、は許されません。

政治を変える確かなチカラ

- ◆ 党をつくって103年。命がけで戦争反対・国民主権を求める。国民の苦難軽減が立党の精神です。
- ◆ 企業・団体献金、政党助成金を受け取らないクリーンな政党です。

日本共産党の躍進に期待します

田中 優子（法政大学名誉教授）
浜 矩子（同志社大学名誉教授）
上脇 博之（神戸学院大学教授）
宇都宮健児（弁護士、元日弁連会長）

- ◆ 最賃は、今すぐ1500円に
- ◆ 削減やめ『暮らせる年金』に
- ◆ 企業・団体献金の禁止を
- ◆ ジェンダー平等の社会を
- ◆ 教育費の無償化を
- ◆ 保険証の復活を
- ◆ 原発ゼロ、気候危機打開

比例
代表は

日本共産党へ

「財界中心」「アメリカいいなり」のゆがみ正します